

鶴川図書館大好きの会 2019年度の活動の様子

コミュニティの核としての鶴川図書館



子どもたちが描いて、届けてくれた鶴川図書館大好きな絵。5月のバザーで貼りだしたところ、足を留めて、絵やメッセージを見て、鶴川図書館がなくなってしまいそうだななんて知らなかったと、署名してくれた人もたくさんいました。

鶴川図書館大好き!の会 鈴木真佐世

5月26日(日) 鶴川団地商店街のバザーに参加して、要望書の署名活動



鶴川図書館クイズの景品 (メンバーの手作り折り紙コマ)



緑陰おはなし会を開催。

常連の色々な団体に交じって、はじめて、古本市と署名活動を。

7月27,28日 鶴川団地夏祭りに参加 古本市・署名集め・図書館クイズなど



手作り看板でアピール



大人は署名を、子どもは図書館クイズに参加



図書館クイズの景品の色々



古本市は大盛況



子どもたちにバルーンアート

11月16日(土) 鶴川図書館応援まつり



署名活動、古本市、ミニバザー、町田市レクリエーション連盟によるニュースポーツなど



木の本文庫によるおはなし会



グループ「すみれ」による朗読



鶴川冒険あそびの会による工作

図書館作成の「効率的・効果的な図書館サービス」アクションプラン案で公開された図書館の運営体制確立に関するプラン(2020.1.14.図書館協議会配布)

○～2020年度

- ・会計年度任用職員制度開始 ・役割整理、人員配置の見直し
- ・中央の定型作業の外部委託化・図書館組織の改編・強化 (中央に企画・地域支援部門設置)
- ・中央への業務集中化による地域館効率化

○2021年度

- ・移動図書館サービスの見直し (定期巡回運行のポイント見直し、イベント等への出張運行)

○2022年度

- ・鶴川駅前に指定管理者制度を導入 ・鶴川駅前の開館日時の拡大
- ・鶴川集約と代替機能の導入
- ・指定管理者制度の効果検証

○2023年度

- ・指定管理の効果検証、地域館の運営検討 ・市民センター運営の動向確認

○2024年度～

- ・システム刷新によるICT環境強化 (2024)
- ・中央の運営のあり方の検討 (2024～)
- ・さるびあと中央の集約 (～2026) ・移動図書館などさるびあ機能移転
- ・指定管理者制度の効果検証結果に基づく地域館の運営 (2025～)